



あじさい通信

令和5年度 三宅島あじさいの会 事業計画

昨年度の9月に、施設内での新型コロナウイルスクラスター発生により、利用者はじめ家族の皆様、多くの地域住民の皆様大変ご迷惑をおかけしてしまいました。見えないウイルスへの感染症対策に対して、職員一同約3年あまり日常生活と日々業務において、感染症予防に努め遂行してきましたが、ウイルスは容赦なく侵入してきました。これらの経験を踏まえ今年度においても、感染症に対する予防・拡大防止対策の強化に努め、事業継続を行います。

また、事業収益面では、コロナウイルス感染症の発生に伴い、事業のサービス停止や縮小を余儀なくされ、収益面に大きな影響が生じました。

令和5年度においては、これらの回復を早急に取り掛かることが法人経営に必要となっております。

そのほか、施設サービスの主要設備整備による支出面では、経年劣化や塩害等により老朽化している設備の更新や導入が必要となっております。引き続き、計画的な資金計画と実施を検討していきます。

人材確保面では、昨年度より検討しておりました「外国人特定技能実習生」の受け入れ、育成を実施します。介護人材不足の解消、安定的な介護人材力となるよう研修システムの構築、実施に取り組んでいきます。

最後に法人理念である「笑顔が絶えず、安心・安全な生活と相互の信頼」の基、地域になくてはならない施設と地域に根付いた福祉サービスの提供を目指すとともに、そのサービスを担う法人職員一人ひとりが自己の強みと組織力を高め、より働きやすくやりがいのある環境づくりを目指すため、令和5年度も引き続き、取り組んでまいります。 ※詳細は、あじさいの里

初午・ボランティア

2月5日(日)に阿古青年団の皆様による初午の獅子舞があじさいに来られました。獅子による勇壮な舞を披露していただき、利用者様皆様頭を噛んでもらい、無病息災を祈願していただきました。



職員研修報告

3月13日(月) (株)マスト岩見先生による「認知症ケア身近な事例検討から学ぶ90分」研修をしました。認知症ケアで大切な「ケア方法の統一」を踏まえ、グループ内で事例を用いてかわり方やケアポイントなど話し合いました。他部署・多職種による意見や考えを共有することが出来ました。



温かいご支援ありがとうございました～

令和4年度多くの皆様からのご寄付・ご協力を頂いたことに感謝し、ご報告いたします。

前田洋一様、宮内眞木子様、土屋廣之様、土屋商店様、伊藤和美様、大年健士様、阿古青年団様、浅沼林三様、飯倉則子様、田中ミト工様、木村育子様、沖山厚子様、加藤郁夫様、堀井恭子様

上記ご紹介のほかに、匿名でのご支援者様からのご寄付をお預かりしました。大切に使用させていただきます。

ありがとう

「タオル等綿製品」
寄付のお願い

皆様のご自宅で不要となりました左記の物品があまりいたら、是非あじさいの里にご寄付をお願い致します。

○ ○ タオル・バスタオル
綿シャツ等の綿製品

施設ご利用者様の面会について

感染症拡大防止のため、中止とさせていただいておりましたが、対面の面会を再開させていただいております。しかしながら、感染症が無くなったわけではありません。そのため、対面面会を完全予約制で、人数と時間の制限を設けさせて頂いております。詳しくはお電話でお問い合わせください。窓越し面会・オンライン面会も引き続き行っております。ご理解ご協力のほどよろしくお祈りいたします。

(電話 5-0248)まで予約をお願いします
受付時間:10時~16時
右記のQRコードにて
友達登録をお願いいたします。

編集後記

あじさい通信令和5年4月号を発刊させていただきました。初めての編集担当でしたが、楽しく取り組むことが出来ました。私は2018年に初めて三宅島に訪れ翌年の9月にこのあじさいの里に入職、海や自然に囲まれ、少し不便に思う事もあるこの三宅島での生活は私に合っているようでいつの間にか4年目を迎えていました。仕事を通して島のおじ・おばと関わり、三宅島の歴史やたくさんのお話を教えてもらい、ますますこの島が大好きになっています。感染症の流行で中止になっていた島の行事も、今年は利用者の皆様と楽しめるといいなと思っています。

広報 吉川



発行日: 令和5年4月27日発行
発行者: 社会福祉法人 あじさいの会広報委員会
住所: 100-1212 三宅村阿古 807-1
連絡先: 代表 TEL 04994-5-0248
FAX 04994-5-0884